

奨励賞・U40 建築賞



設計担当者

田中 渉 (株)日建設計、東京建築士会

図書館、保健福祉センター、市民活動の場／熊本県天草市浄南町

天草市複合施設 こころす

構造 | 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造

階数 | 地上2階

敷地面積 | 20,115.18㎡

建築面積 | 4,605.10㎡

延べ面積 | 5,452.87㎡

竣工年 | 令和2年



1



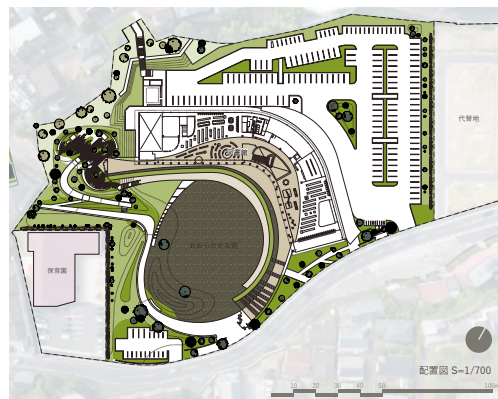
3



4



2



配置図

1 外観。地域に開放されたおおらかな庭

2 図書館。近似カテナリー形状の木屋根

3 地域住民が使える立体的なコンスペース

4 地歴をたどる立体的な散策路

写真1・3・4…八代哲弥

写真2…太田拓実

選評

公民館と図書館の機能を併せ持つ複合施設。そして敷地の大半に庭を持つ魅力的な施設だ。

徒歩でこの施設を訪れたのだが、駐車場を横に見ながら遠回りをするように建物2階の図書館入り口に向かった。車使用率の極めて高い地域で果たしてこの導入が良いのだろうかという思いが浮かんだが、階段を上ることにその気分が消え、南デッキから見える庭のおおらかさとその向こうにつながる山の景色が一気に遠回り感を吹き消した。この場の地形からここに

大きな庭をつくることの必然性。赤い屋根の保育園もこの庭を囲むように向かい合わせにあつて、この施設全体が子どもたちの毎日の生活の場にもなっていることが推測され温かい気持ちになった。

建物はハイブリッド構造で、2階図書館の内部空間は弓なりにカーブした鉄骨フィレンデル構造の棟に垂木は木梁で同じくフィレンデル構造。下弦材と東材は地元の杉材、上弦材は桧材、それらを市販の高性能なボル

トで緊結している。焦げ茶で塗装された東材は大きな架構にクラフト感を与えてこれも温かさを感じさせ、直材でできた木梁の緩やかなカテナリー曲線もおおらかで優しい空間をつくっている。材料の選択や使い方にも工夫や丁寧さが感じられ清々しい気持ちになった。

大きな屋根の下、きっと市民の多くが、ここで居心地のいい場所を見つけることだろう。市民に愛される建物に育っていきたくらうと感じられた。

(三澤文字)